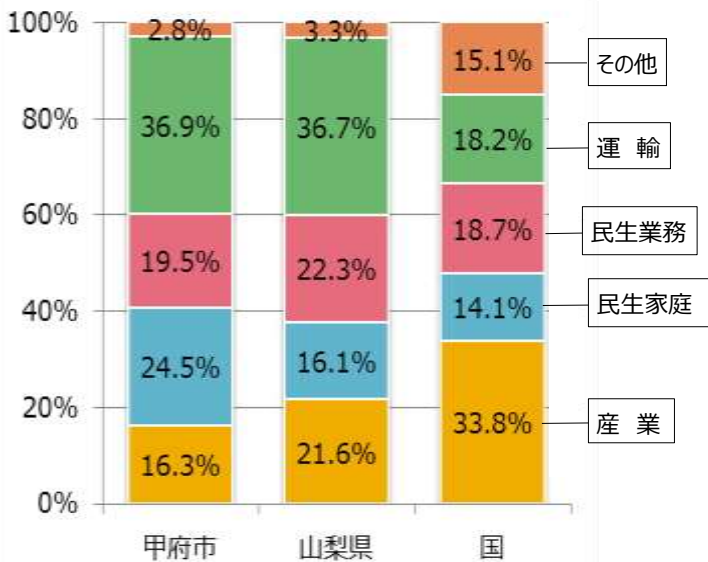


甲府市地球温暖化対策実行計画《H30年度年次報告概要版》

甲府市では、市民・事業者・NPO等との連携・協働により、再生可能エネルギーの活用や省エネルギー活動など、温室効果ガスの排出抑制を一層図りながら持続可能な社会の実現を目指しています。

甲府市の温室効果ガス排出量 ～家庭・運輸から多くの二酸化炭素が排出されています～

甲府市のCO₂排出量は、運輸部門の占める割合が大きいことが特徴です。また、国・県と比較すると家庭部門の割合が大きく、産業部門の割合が小さくなっています。また、全国データでは、家庭から一世帯あたり年間で約4,480kgのCO₂が排出されており、用途別では32.7%が照明・家電製品など、23.3%が自動車、15.7%が暖房、15.1%が給湯の順で割合が大きくなっています。



2008（基準）年度のCO₂排出量の構成割合



家庭からのCO₂排出量（燃料種別）

出典：温室効果ガスインベントリオフィス

全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトより

■本計画は中長期的な温室効果ガス削減目標の達成に向けて、甲府市域（甲府市役所・事業者・NPO等）における温暖化対策を整理した「区域施策編」と、甲府市役所のみ事務・事業に関する取り組みをまとめた「事務事業編」で構成されています。

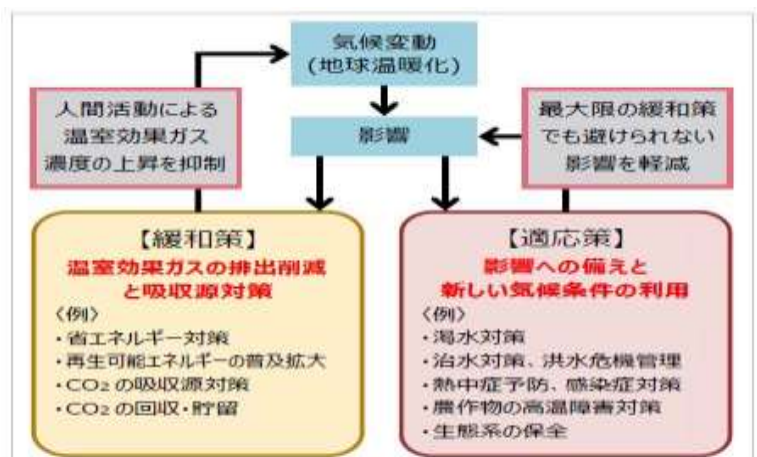


図 気候変動の緩和策・適応策の関係

出典：気候変動の観測・予測及び影響評価統合レポート 2012年度版（文科省・気象庁・環境省）

1. 区域施策編

計画の目標～中長期的に温室効果ガス排出量に取り組みます～

中期目標：2030年度に温室効果ガス排出量を**25%削減**します。(2008年度比)

長期目標：2050年度に温室効果ガス排出量を**80%削減**します。(2008年度比)

※さらに、今後のクリーンエネルギーの導入促進、省エネルギー対策、森林整備の吸収などにより、山梨県とともに、「CO2 ゼロやまなし」の実現を目指します

■取り組み

甲府市が、重点的に進める施策を「重点プロジェクト（6つのアクションプランと地球温暖化への適応策）」にまとめています。

○アクションプラン1：環境教育・温暖化防止の啓発活動の推進

- (1) 環境教育の推進
- (2) 多様な担い手による地域の温暖化防止活動の推進（産学官民協働の推進）

○アクションプラン2：再生可能エネルギーの導入・普及促進

- (1) 太陽エネルギーの活用
- (2) バイオマスエネルギーの活用
- (3) 地中熱・小水力等再生可能エネルギーの活用

○アクションプラン3：潤いある森林の整備

- (1) 潤いと光あふれる森づくり（森林整備）

○アクションプラン4：地球にやさしいライフスタイルと省エネ行動

- (1) 省エネ行動の普及促進
- (2) 低炭素型の移動（スマートムーブ）の推進

○アクションプラン5：賢く、快適な低炭素型都市構造への転換

- (1) 建物・機器による省エネの推進
- (2) 緑あふれるまちづくり（都市緑化・ヒートアイランド対策の推進）
- (3) クリーンエネルギー自動車の普及促進

○アクションプラン6：持続可能な循環型社会の構築

- (1) 廃棄物の3R（Reduce・Reuse・Recycle）の推進

○地球温暖化への適応策

- (1) 健康被害の予防
- (2) 自然（水）災害への対応
- (3) 水環境・水資源の保全
- (4) 食糧問題への対応
- (5) 自然生態系の保全

※適応策は6つのアクションプランに取り組んでも温暖化の影響が避けられない場合の被害を少なくするための対策に取り組むことです。

■平成 30 年度年次報告書（区域施策編）

甲府市では、平成 23 年度に「甲府市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定し、平成 27 年度に見直しました。施策の実施状況を明らかにするため、地球温暖化対策の推進に関する法律第 21 条第 10 項に基づき、年次報告書を公表しています。

年次報告書では、実行計画において重点的に取り組むこととしている「6 つのアクションプランと地球温暖化への適応策」の平成 30 年度の実施状況などについてまとめています。

○アクションプランごとに、市域（甲府市役所、NPO、事業者など）で、様々に取り組んでいるなかでの「イチオシ」の取り組みを紹介します。

アクションプラン 1：教育課程における環境教育の中で、甲府市の重点プロジェクトを学ぶ時間を位置付ける【甲府市公立小中学校長会】

取組内容：市内小中学校では各学校の教育課程に環境に関する全体計画を作成し、それに基づき、各教科、総合的な学習の時間で学習する内容に環境教育、エネルギー学習とリンクする部分に対して、外部講師の要請や、施設見学、体験活動への参加など重点プログラムにつながる内容を取り入れて学習しています。



アクションプラン 2：太陽熱温水器の有効性についてのノウハウの提供【NPO 法人みどりの学校】

取組内容：環境学習会の地球温暖化についてのレクチャーの中で、太陽熱利用の有効性について紹介しています。太陽エネルギーの利用には、発電だけではなく、太陽熱を直接利用する方法があります。太陽熱利用は昔から使われているシステムで、20～30 年程前には、ソーラーというと「太陽熱温水器」を指していたことや、太陽熱を実際に利用した方の感想などを加えながら、有効性や効率性を伝えています。



アクションプラン 3：森林を利用した環境教育の推進【甲府市】

取組内容：甲府市では、森林を利用した体験学習や林業体験等の環境教育を推進するため、普段自然に触れ合う機会のない子供たちに、間伐体験やネイチャーゲームなどの体験を通じて、自然の大切さを学んでもらうことで、森林の保護・育成に関する意識の醸成を図っています。



アクションプラン 4：サイクル・アンド・ライド事業の推進【甲府市】

取組内容：バス路線が充実しているバス停周辺の施設内（※1）にサイクル・アンド・ライド駐輪場を設置することで、公共交通利用者の利便性向上を図っています。



※1 県の 3 施設（山梨県福祉プラザ、山梨県立美術館、山梨県青少年センター）、市の 3 施設（北公民館・図書館・総合市民会館）及びその他の 1 施設（山梨県自治会館）

アクションプラン5：ペレットストーブの利用促進

【やまなし木質バイオマス協議会】

取組内容：木質ペレットストーブは、燃料に木質固形燃料（木質ペレット）を使用するストーブです。

協議会で、ペレットストーブの住宅における性能調査を実施したところ、1台のペレットストーブでも、家の中に配管をすることによって、他の部屋も暖めることができることや、断熱性能の良い住宅では、家の中全体を暖めるのに十分な温度が確保できることが分かりました。



アクションプラン6：陶磁器製食器のリユース・リサイクル事業【甲府市】

取組内容：甲府市では、廃棄物等の発生抑制や再利用を推進するため、家庭にある遊休陶磁器製食器を回収し、まだ使えるもの（未使用品等）は新たに使っていただけの方にリユース。使用済みのもの、割れたり・欠けたりしたものは再生食器の原材料としてリサイクルしています。



この他、アクションプランや適応策ごとに、市域の取り組み内容を年次報告書（区域施策編）【全編】に掲載しておりますので、甲府市温暖化対策情報サイト「こうふのeco」でご覧ください。

2. 事務事業編

事務事業編

甲府市（役所）では、これまで率先的な温室効果ガス排出量の削減として、公共施設の省エネルギーや太陽光発電システム等の再生可能エネルギーの導入に取り組んできました。

今後も、本市事務・事業に関する温室効果ガス排出量削減の原単位目標を定め、引き続き市域の温室効果ガス排出量の削減に貢献し、積極的な温暖化対策に取り組んでいきます。

※事務事業編は甲府市（役所）のみで、取り組みを行っています。「甲府市の事務事業における温室効果ガス排出状況について」は、甲府市温暖化対策情報サイト「こうふのeco」をご覧ください。

甲府市では、温暖化対策情報サイト「こうふのeco」にて、計画の内容のほかCO2削減・省エネに役立つ情報などを紹介しています。「こうふのeco」では、市民の皆様がツイッターから投稿可能な「わいわい広場」や、写真で温暖化の取り組みを紹介しあう「写真deエコ自慢」もあります。「こうふのeco」、ぜひ一度お立ち寄りください。

<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/smartcity/index.html>



発行 甲府市環境部環境総室環境保全課

〒400-0831 山梨県甲府市上町 601-4

電話番号：055-241-4312